



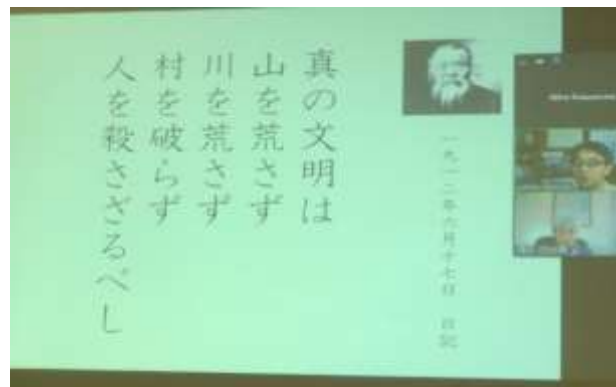
スーパー グローバル ハイスクール

佐高 SGH通信 2020

No. 21 (2020年10月5日発行)

SGH クラブ国内研究班・フランス語班合同 ～第2回 マダガスカル・オンライン講座～

令和2(2020)年9月18日(金) 図書室において、SGH クラブ国内研究班・フランス語班 20 名が、本校 OB で NPO 法人エコロジーオンライン理事長の上岡 裕先生、同法人マダガスカル事務所代表の浅川 日出男先生から、マダガスカルに関する第2回オンライン講座を受講しました。上岡先生から、これまでの現地における支援活動について郷土の偉人・田中正造翁や SDGs と関連づけながら興味深いお話をいただきました。また浅川先生からは、現在のマダガスカルにおける新型コロナウィルスの感染状況や、今後の現地の高校生との方法について、詳しくお話しいただきました。



SGH クラブ国内研究班・フランス語班の生徒の感想

上岡先生の講座を聞き、マダガスカルの人々の日常生活について詳しく学ぶことができました。また、現地で行なっている「里山エネルギー」についても様々なことを知ることができて良かったです。今後の研究に役立てたいと思います。ありがとうございました。

2年4組 青山 怜慈

今回の講座を受け、「里山エネルギー」について知ることができました。そのエネルギーを利用したものとしてバイオガスプラントに興味を持ちました。また、上岡先生に、里山エネルギーと避難所のことについて質問させていただきました。そこでの事例や、災害ゴミの処理問題などのお話をして頂き、違う視点から避難所を見ることが出来ました。これからの研究に活かしたいと思います。

2年3組 猪瀬 遥大

今回の講座でマダガスカルの問題について詳しく学ぶことができました。特にマダガスカルのエネルギー問題や自然災害対策を自分の課題研究に繋げていきたいです。そして、上岡先生の自分の得意なことを生かして武器にするという考え方にとっても感銘を受けました。ありがとうございました。

2年1組 岩地 優

今回の上岡先生の講座を聞いて、SDGsを絡めたマダガスカルの現状を知ることができました。一つ崩れると、負の連鎖でどんどん崩れてしまうんだなと感じました。今回学んだ事を自分の防災に関する研究にも繋げていきたいです。ありがとうございました。そしてこれからもよろしくお願いします。

1年3組 慶野 正汰

マダガスカルでの問題や活動を、SDGsの項目ごとに分けて説明してくださったので、とても分かりやすかったです。マダガスカルの多くの人々は1日たった2ドルで暮らしている、という話が一番印象に残りました。

1年1組 中村 そのか

◆マダガスカル共和国

マダガスカル共和国はアフリカ大陸の東に位置し、人口が約2700万人で日本の国土面積の約1.6倍の広さを持つ島国。観光・水産・天然資源に恵まれており、経済発展のポテンシャルが豊富な国である。また他の大陸と生物の往来が少ない孤立した状態が長く保たれたため、生態系を構成する各生物種が独特な進化を遂げている。<バオバブの並木とマダガスカルの国旗・地図です>

